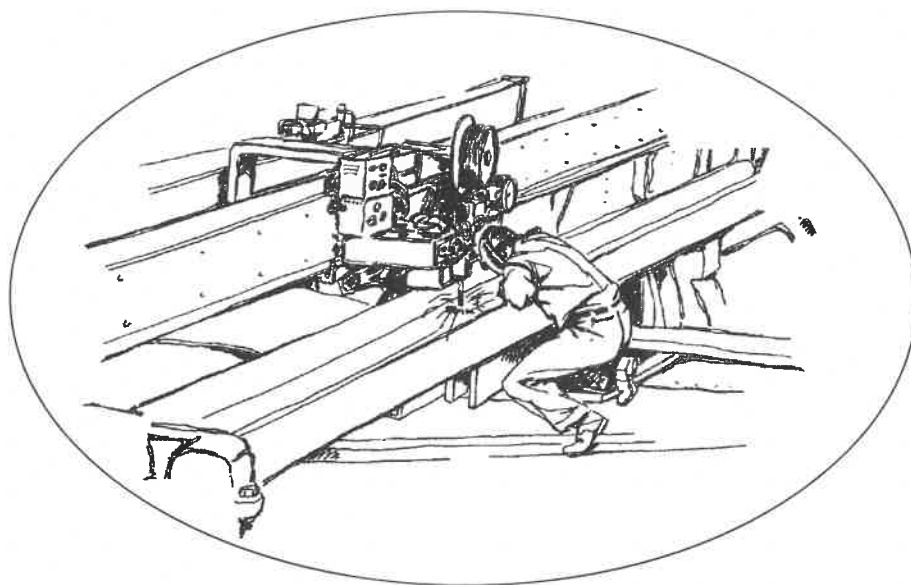


令和3年度
ものづくり中小企業総合技術支援
業界対応専門研修受講案内

溶接技術研修

期間 令和3年9月15日～10月13日



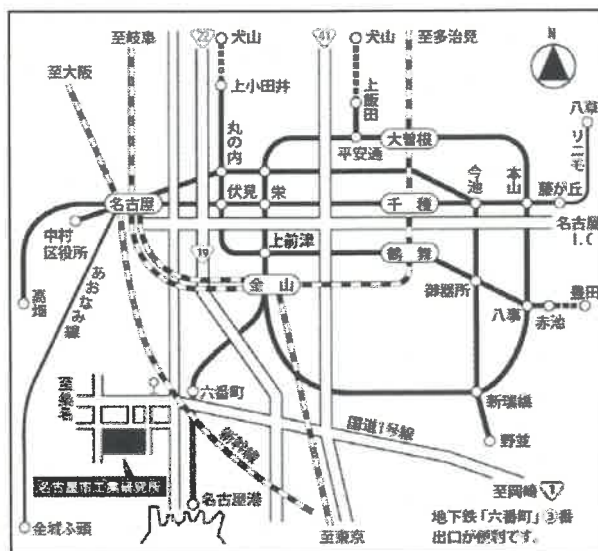
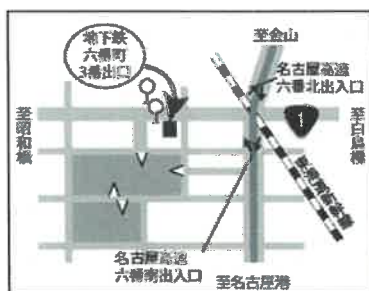
名古屋市工業研究所

《日 程 表》

回	月/日 (曜日)	時間	午 前 (9:30~12:30)	会 場	午 後 (13:30~16:30)	会 場
1	9/15 (水)	6	アーク溶接の概要 (講義)	管理棟 1階 展示場	溶接コンクール課題への対応 (講義)	管理棟 1階 展示場
			(一社)愛知県溶接協会 加藤		(一社)愛知県溶接協会 加藤	
2	9/22 (水)	6	被覆および炭酸ガスアーク溶接の 基礎(1) (実習)	中間実験 工場2階	被覆および炭酸ガスアーク溶接 の基礎(2) (実習)	中間実験 工場2階
			(株)豊田自動織機 時松・藤岡		(株)豊田自動織機 時松・藤岡	
3	9/29 (水)	6	被覆および炭酸ガスアーク溶接 の応用(1) (実習)	中間実験 工場2階	被覆および炭酸ガスアーク溶接 の応用(2) (実習)	中間実験 工場2階
			(株)豊田自動織機 時松・藤岡		(株)豊田自動織機 時松・藤岡	
4	10/6 (水)	6	被覆および炭酸ガスアーク溶接 の応用(3) (実習)	中間実験 工場2階	被覆および炭酸ガスアーク溶接 の応用(4) (実習)	中間実験 工場2階
			(株)豊田自動織機 時松・藤岡		(株)豊田自動織機 時松・藤岡	
5	10/13 (水)	6	溶接試験材の評価 (実習)	研究棟 1階 R109	溶接品の評価法と評価結果の まとめ (講義)	管理棟 3階 第2研修室
			名古屋市工業研究所 深谷・玉田		(一社)愛知県溶接協会 加藤	

交 通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から
乗車し「熱田六番町」で下車すぐ
- 名古屋高速 4号東海線「六番北」「六番南」
出口すぐ



(お問い合わせ先)

〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目 4-41

名古屋市工業研究所 材料技術部 金属材料研究室 毛利

Tel(052)654-9880 Fax(052)654-6788 URL <http://www.nmiri.city.nagoya.jp>

《研修科目と講師》

回	科目	時間	講師	内容
1	(講義) アーク溶接の概要	3	一般社団法人 愛知県溶接協会 加藤 喜久	研修ガイダンスとアーク溶接の概要
	(講義) 溶接コンクール課題への対応	3	同上	被覆アークおよび炭酸ガスアーク溶接による溶接技術競技会・コンクール課題対応のポイント
2	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の基礎(1)	3	株式会社豊田自動織機 時松 武志 藤岡 羊平	溶接機の各種機能の特徴とその習得開先加工および仕上げ加工の留意点
	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の基礎(2)	3	同上	薄板・中板の突き合わせ溶接によるビード形成と繋ぎ方
3	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(1)	3	同上	薄板端面のビード形成(スタート側およびクレータ側) 溶接ビード繋部のブローホールの発生防止
	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(2)	3	同上	中板端面のビード形成(スタート側およびクレータ側) 溶接ビード繋部のブローホールの発生防止
4	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(3)	3	同上	薄板横向突合わせ溶接のポイント 揃ったビード形成のテクニック
	(実習) 被覆および炭酸ガスアーク溶接の応用(4)	3	同上	中板立向突合わせ溶接におけるビードの形成
5	(実習) 溶接試験材の特性評価	3	名古屋市工業研究所 深谷 聡・玉田 和寛	作製した溶接試験材のマクロ試験および曲げ試験
	(講義) 溶接品の評価法と評価結果のまとめ	3	一般社団法人 愛知県溶接協会 加藤 喜久	各種評価法(外観試験、放射線透過試験、曲げ試験、マクロ試験等)の解説と評価結果のまとめ

※ 2～4 回目の実習は被覆アーク溶接と炭酸ガスアーク溶接のそれぞれの溶接法に対し 2 つのグループに分けて行う予定です。

《 研修生募集要綱 》

- 研 修 目 的 当地域では技能五輪予選、町工場技能者コンクールが盛んに行われ若年技能者育成の気運が高まっている中、溶接においても若者の技能・技術の向上が求められている。
- そこで(一社)愛知県溶接協会の協力の下、全国溶接技術競技会における上位入賞者を講師に迎え実技主体の研修を行うことで、溶接技術競技会へ参加を予定している中小企業若年者の溶接スキルを引き上げ優秀な成果につなげるとともに、ものづくり現場において優れた溶接施工能力を持つ人材の育成を目指す。
- ※令和3年3月の第70回愛知県溶接技術競技会から、課題が変更になりました。
- 研 修 期 間 令和3年9月15日(水)、22日(水)、29日(水)、10月6日(水)、13日(水)
- お よ び 時 間 午前9時30分 ～ 午後4時30分(昼 1 時間休憩)
- 講義 9時間、実習 21時間 計 30時間
- 研 修 場 所 名古屋市工業研究所(名古屋市熱田区六番三丁目4番41号)
- 募 集 人 員 8名
- 受 講 資 格 溶接経験を有し、事業主から推薦を受けた方で、労働安全衛生法に基づくガス溶接技能講習およびアーク溶接等特別教育を修了している40歳以下の者が望ましい。
- 受 講 料 40,000 円
- 修 了 認 定 証 所定時間数(日程の3/4)以上出席の受講者には、名古屋市長より修了認定証を交付します。
- 申 込 方 法 受講希望者は別紙 受講申込書に必要事項を記入のうえ、郵送・ファックスのいずれかにより、令和3年9月1日(水)までに下記にお申し込み下さい。研修目的に掲げた趣旨に則り、当地域中小企業の若年者からの申込を優先しますのでご了承ください。
- お よ び 選 考 受講決定者には後日開講日時などの詳細を連絡します。
- 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
名古屋市工業研究所 支援総括室 Fax(052)654-6788
- 問 い 合 せ 先 名古屋市工業研究所 材料技術部 金属材料研究室 毛利
Tel(052)654-9880
- 受 講 料 の 納 入 受講決定通知の際に受講料納入通知書を送付しますので、指定期日までに納入して下さい。
- そ の 他
- ・ 納入された受講料の払戻しはいたしません。
 - ・ 講義日程等は変更することがあります。
 - ・ 研修中の事故については一切責任を負いません。
 - ・ 本研修は(一社)愛知県溶接協会と中部溶接振興会の協力により実施します。
 - ・ 最終日に曲げ試験を実施しますが、試験片の加工ができない企業には、委託加工の業者を別途有償でご紹介します。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止を含め予定を変更する場合があります。